

**長安口ダム貯水池機能保全対策
レポート(最終報告)**

参考資料

平成28年7月

長安口ダム貯水池機能保全技術会議

はじめに

本資料は、平成 27 年 11 月 11 日に設立した「長安口ダム貯水池機能保全技術会議」の会議資料（第 1 回 平成 27 年 11 月 11 日、第 2 回 平成 28 年 3 月 9 日）をもとに、会議後に委員により編集された「長安口ダム貯水池機能保全対策レポート（最終報告）平成 28 年 7 月」の参考資料としてとりまとめたものである。

本資料には、資料編集時点における堆砂対策に係る資金内訳や工事内容等、将来の入札契約事項に関する内容のほか、貴重生物の位置など種の保存性に関する内容が含まれていることから、本資料の内容の一部にマスキング処理を行っている。

目 次

1. 那賀川の概要	1	6. 堆砂対策方法の最適案絞り込み	227
(1) 那賀川の概要	2	(1) 長安口ダムに適用可能な対策案	228
(2) 治水計画	6	(2) 貯砂ダムの適用性	229
(3) 水利用状況	11	(3) 各堆砂対策案の適用性	236
(4) 流域内の土砂の利用	15	(4) 堆砂対策案の評価	254
(5) 長安口ダムの概要	16		
(6) 流域内の他ダムの概要	20	7. 今後の長安口ダム堆砂対策の実現性の検証	256
(7) 那賀川流域の自然環境の概要	23	(1) 堆砂対策施設の運用	257
2. 那賀川流砂系の現状	25	(2) 堆砂対策施設の効果検証	276
(1) 土砂生産域の現状	26	8. 今後の長安口ダム堆砂対策の影響整理	286
(2) ダム域の現状	29	8.1 治水に関する項目	
(3) 河道域の現状	40	(1) 土砂動態の変化により想定される治水面の課題	287
(4) 海岸域の現状	60	(2) 粒径集団からみた還元土砂と河床材料の対応	289
(5) 那賀川流域の施設管理者への土砂堆砂に関するヒアリング結果	63	(3) 土砂還元後の河床高変化予測	290
(6) 那賀川流砂系の現状まとめ	64	(4) 今後の長安口ダム堆砂対策後に想定される課題と考え得る対応策	292
3. 長安口ダム堆砂対策の現状	66	(5) 今後の調査検討課題	293
(1) 堆砂除去	67	8.2 河川利用に関する項目	
(2) 土砂還元・モニタリング	74	(1) 土砂動態の変化により想定される河川利用面の課題	295
4. 堆砂対策の方法	196	(2) 今後の調査検討課題	298
(1) 堆砂対策方法の分類	197	8.3 河川環境に関する項目	
(2) 堆砂対策の方法と事例	198	(1) 土砂動態の変化により想定される環境変化	300
(3) 堆砂対策の方法のまとめ	212	(2) 今後の調査検討課題	306
5. 堆砂対策手法の長安口ダムへの適用性	213	卷末資料	307
(1) 長安口ダムにおける恒久的堆砂対策の条件	214		
(2) 長安口ダムにおける堆砂対策手法の適用性	215		